

# 事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業区分	重点
------	----

事業名	就農応援事業(アグリチャレンジ)		
所管課	農林水産局総務農林部政策企画課	背景	事業を始めた理由(きっかけ)は何か
開始年度	平成29年度		小規模農業者の育成を行う「ふくおか農業塾」と農家で実際に農業研修を行う「インターンシップ事業」を統合し、農業の基礎的研修から自営就農するための実地研修を行うことで、「農」との関わり方に対する市民の多様なニーズに応えるため。
根拠法令	なし		
行政計画	なし		

基本計画			
施策コード	主	6-4-1	
	再		
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興		
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり		

施策成果指標	なし
--------	----

## 【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか	農家子弟ではない、農業に高い関心を持つ市民
	対象をどのような状態にしたいのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業経営のノウハウや技術を学び新規就農者となる</li> <li>技術を持った市民が農家の労働力となる</li> <li>農業への理解が一段と高まる</li> </ul>

実施内容(手段)	令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか	○研修説明会・面接会を行い、研修生15名を決定し研修を実施 【基礎研修】 受講生:12名(全員修了) 研修期間:R2.7~R3.3 研修先:JAファーム福岡(今宿青木) 研修内容:農業の基礎知識の習得から野菜の栽培・出荷・販売体験まで 【インターンシップ】 受講生:3名(全員修了) 研修期間:R2.7~R3.3 研修先:西区(2名)、東区(1名) 研修内容:希望する品目の土づくりから出荷まで
----------	-------------------------------	---

事業費(千円)			
令和2年度決算額(見込額)			
歳出合計		3,283	
歳入	特定財源	0	
	一般財源	3,283	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	R1	R3
歳出合計		1,300	3,295
歳入	特定財源	0	0
	一般財源	1,300	3,295

## 【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	①活動アウトプット (どんな活動を行うのか)	②結果アウトプット (活動の結果、どうなるのか)	③中間アウトカム (その結果、対象はどうなるのか)	④最終アウトカム (その結果、市としてどうなるのか)																																																																													
	・研修生の応募、説明会の開催 ・面接により研修生を決定、受け入れ農家の決定 ・それぞれの研修コースに応じた研修を実施	・基礎研修を通して農業の基礎的知識・技術を学ぶ ・インターンシップを通して希望品目の専門的知識、農業経営のノウハウ等を学ぶ ・新規就農に向けた準備ができる ・農業への理解が深まる	・農業経営のノウハウや技術を持った新規就農者となる ・農業の基礎的知識・技術を持った市民が農家の労働力となる ・農業への理解が一段と高まる	・農業外からの新規参入を支援することで、独立自営、農家雇用など多様な担い手を確保できる ・農業従事者の高齢化、担い手不足を解消するとともに、耕作放棄地の未然防止、農地の有効活用ができる																																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">アグリチャレンジの受講生数</td> <td>目標</td> <td>14</td> <td>14</td> <td rowspan="3">19</td> <td>R年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>92.9%</td> <td>107.1%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">活動の指標</td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度	アグリチャレンジの受講生数	目標	14	14	19	R年度	実績	13	15	-	達成率	92.9%	107.1%		活動の指標	目標				R年度	実績					達成率					<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">農業技術習得者数</td> <td>目標</td> <td>14</td> <td>14</td> <td rowspan="3">19</td> <td>R年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>64.3%</td> <td>107.1%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果の指標(KPI)</td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度	農業技術習得者数	目標	14	14	19	R年度	実績	9	15	-	達成率	64.3%	107.1%		成果の指標(KPI)	目標				R年度	実績					達成率			
指標の内容	年度			実績		目標																																																																											
		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度																																																																												
アグリチャレンジの受講生数	目標	14	14	19	R年度																																																																												
	実績	13	15		-																																																																												
	達成率	92.9%	107.1%																																																																														
活動の指標	目標				R年度																																																																												
	実績																																																																																
	達成率																																																																																
指標の内容	年度	実績		目標																																																																													
		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度																																																																												
農業技術習得者数	目標	14	14	19	R年度																																																																												
	実績	9	15		-																																																																												
	達成率	64.3%	107.1%																																																																														
成果の指標(KPI)	目標				R年度																																																																												
	実績																																																																																
	達成率																																																																																

# 事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業名	市内産農畜産物6次産業化・ブランド化推進事業	
所管課	農林水産局総務農林部農業振興課	<b>背景</b> 事業を始めた理由(きっかけ)は何か 学校給食用に生産した玉ねぎの規格外品について、有効利用を図るため加工品として開発を図った。(平成26年度事業名変更)
開始年度	平成19年度	
根拠法令	なし	
行政計画	なし	

基本計画			
施策コード	主	6-4-1	
	再		
分野別目標	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている		
施策	農林水産業とその関連ビジネスの振興		
事業群	経営の充実強化、新たな担い手づくり		

## 【事業概要】

対象	誰(何)を対象として行うのか 農業者 中小企業経営者
	対象をどのような状態にしたいのか 6次産業化による、新たな商品開発が行われる。

実施内容(手段)	令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか ・市内で生産される農畜産物を原料とした新商品の研究・開発及び販路拡大に取り組む事業について、パッケージ制作や試作品製作、イベント等での販売促進活動などの支援を行った。 ・農山漁村地域である志賀島、北崎地区、脇山地区の特産品を活用した加工品の販売促進支援や開発支援を行った。
----------	--

事業費(千円)			
令和2年度決算額(見込額)			
歳出合計	3,925		
歳入	特定財源	0	
	一般財源	3,925	
前年度決算額・翌年度予算額			
	年度	R1	R3
歳入	歳出合計	4,405	3,520
	特定財源	0	0
	一般財源	4,405	3,520

## 【ロジックモデル・指標の達成度】

事業フロー(ロジックモデル)	<b>①活動アウトプット</b> (どんな活動を行うのか) 市内で生産される農畜産物を原料とした新商品の研究・開発及び販路拡大に取り組む事業について試作品材料の提供、イベント等での販売促進活動や加工機械の補助を行う。	<b>②結果アウトプット</b> (活動の結果、どうなるのか) 農業者、中小企業者が加工品開発等に取り組む。	<b>③中間アウトカム</b> (その結果、対象はどうなるのか) 農業者、中小企業者が6次産業化に取り組み、新たな商品開発をする。	<b>④最終アウトカム</b> (その結果、市としてどうなるのか) 農産物に手を加えたことにより付加価値が高まり、生産者、中小企業経営者の所得が向上する。																																																																																	
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">新商品の開発に取り組む事業者の数</td> <td>目標</td> <td>3</td> <td>3</td> <td rowspan="3">3</td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>166.7%</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度	新商品の開発に取り組む事業者の数	目標	3	3	3	R 年度	実績	5	3	-	達成率	166.7%	100.0%			目標				R 年度		実績						達成率					<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">指標の内容</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">実績</th> <th colspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>最終年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">ふくおかさん家のお気に入り商品の開発支援をした数</td> <td>目標</td> <td>3</td> <td>3</td> <td rowspan="3">3</td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>R 年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標の内容	年度	実績		目標		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度	ふくおかさん家のお気に入り商品の開発支援をした数	目標	3	3	3	R 年度	実績	3	3	-	達成率	100.0%	100.0%			目標				R 年度		実績						達成率			
指標の内容	年度			実績		目標																																																																															
		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度																																																																																
新商品の開発に取り組む事業者の数	目標	3	3	3	R 年度																																																																																
	実績	5	3		-																																																																																
	達成率	166.7%	100.0%																																																																																		
	目標				R 年度																																																																																
	実績																																																																																				
	達成率																																																																																				
指標の内容	年度	実績		目標																																																																																	
		R1年度	R2年度	R3年度	最終年度																																																																																
ふくおかさん家のお気に入り商品の開発支援をした数	目標	3	3	3	R 年度																																																																																
	実績	3	3		-																																																																																
	達成率	100.0%	100.0%																																																																																		
	目標				R 年度																																																																																
	実績																																																																																				
	達成率																																																																																				

# 事務事業マネジメントシート（令和2年度実施分）

事業区分 重点

<b>事業名</b>	水産業ブランド創出事業		
<b>所管課</b>	農林水産局水産部水産振興課	<b>背景</b>	<b>事業を始めた理由(きっかけ)は何か</b> 市内水産業は、漁業収入の減少や後継者不足が続いており、水産物のブランド化や国内外への販路開拓により水産業への魅力を生み出す必要があるため。
<b>開始年度</b>	平成26年度		
<b>根拠法令</b>	なし		
<b>行政計画</b>	なし		

基本計画				
<b>施策コード</b>	主	6-4-1		<b>施策成果指標</b> なし
	再	5-1-2		
<b>分野別目標</b>	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている			
<b>施策</b>	農林水産業とその関連ビジネスの振興			
<b>事業群</b>	経営の充実強化、新たな担い手づくり			

## 【事業概要】

<b>対象</b>	<b>誰(何)を対象として行うのか</b>
	福岡市沿岸漁業者 (福岡市漁業協同組合)
<b>事業目的</b>	<b>対象をどのような状態にしたいのか</b>
	水産業生産者が、一次産品とその加工品、さらには付加されたサービスの企画・生産・加工・サービス提供を進め、ブランド化や国内外の販路拡大に取り組む。

<b>実施内容(手段)</b>	<b>令和2年度、目的達成に向けてどのような方法で何を行ったのか</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○販路拡大とブランド化へ向けた取組                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスの影響によりイベントは中止となり、海外へのPRも滞ったため、海外へのPRから国内へのPRへと切り替え、10月と11月に唐泊のかき小屋を活用したPR活動を実施した。</li> <li>・過去に来福したトップシェフとは密に連絡を取り合い、唐泊恵比須かきを中心に福岡の水産物の輸出を継続した。</li> </ul> </li> <li>○養殖新技術の活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・アサリの完全養殖サイクル技術を活用し、種苗増産及び育成体制の構築を行った。</li> <li>○博多湾の魚介類から採取した種苗の育成手法の調査・研究                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに赤貝を受け入れ、種苗を採取し、育成する手法を調査・研究した。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

事業費(千円)		
<b>令和2年度決算額(見込額)</b>		
	<b>歳出合計</b>	9,543
<b>歳入</b>	<b>特定財源</b>	0
	<b>一般財源</b>	9,543
<b>前年度決算額・翌年度予算額</b>		
	<b>年度</b>	R1      R3
	<b>歳出合計</b>	13,548      12,215
<b>歳入</b>	<b>特定財源</b>	0      0
	<b>一般財源</b>	13,548      12,215

## 【ロジックモデル・指標の達成度】

<b>事業フロー(ロジックモデル)</b>	<b>①活動アウトプット</b> (どんな活動を行うのか)	<b>②結果アウトプット</b> (活動の結果、どうなるのか)	<b>③中間アウトカム</b> (その結果、対象はどうなるのか)	<b>④最終アウトカム</b> (その結果、市としてどうなるのか)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産地やマーケティング拠点施設にて国内向けにPR活動を実施</li> <li>・それぞれの水産物に適した出荷方法の調査を実施</li> <li>・アサリ養殖の事業化に向けた調査・研究を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産地でのプレゼンテーションや、マーケティング拠点施設を活用したPR・商談により、市内一次産品やその加工品の認知度が上がる。</li> <li>・福岡市水産物のブランド力が高まる。</li> <li>・シェフやバイヤーからの注文が増える。</li> <li>・アサリの完全養殖サイクル技術を活用することにより、アサリの生産量・販売量が増加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産物の輸出量や新規顧客が増加。</li> <li>・アサリの計画生産を行うことにより、安定収入につながるとともに、国内海外流通量が拡大する。</li> <li>・各支所ごとの特色を生かした販売戦略を展開できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内での福岡市水産物の知名度アップと需要拡大</li> <li>・水産業生産者の所得向上</li> <li>・事業としての水産業の魅力が向上し、後継者不足が改善</li> <li>・生産力向上及び所得向上に繋がる。</li> </ul>		
<b>活動の指標</b>	<b>指標の内容</b>	<b>実績</b>		<b>目標</b>		
	海外シェフやバイヤーの招へいと直接商談回数	年度	R1年度	R2年度	R3年度	最終年度
		目標	8	8	/	R 年度
		実績	6	0		-
		達成率	75.0%	0.0%		
	目標				R 年度	
実績						
達成率						
<b>成果の指標(KPI)</b>	<b>指標の内容</b>	<b>実績</b>		<b>目標</b>		
	海外シェフへの輸出産品数	年度	R1年度	R2年度	R3年度	最終年度
		目標	4	5	5	R 年度
		実績	4	4		-
		達成率	100.0%	80.0%		
	目標				R 年度	
実績						
達成率						